

特別展「交流の軌跡－初期洋風画から輸出漆器まで」
中之島香雪美術館 記念講演会
「典拠を読み解く－日欧交流史の背景」

講師

まつだ きよし
松田 清さん（京都大学名誉教授、神田外語大学客員教授）

近世日本の絵師や職人は西洋文化の波を受け、異国趣味豊かな数多くの作品を生み出しました。彼らが着想を得た舶来の書物・版画・地図などは近年次々と解明されてきました。本講演では、それら典拠の最先端の研究成果にもとづき、主な作品の歴史的背景についてお話し頂きます。

◆経歴

京都大学大学院人間・環境学研究科教授、京都外国語大学教授をへて、2016年より現職。専門は洋学史・日欧知識交流史・書誌学。江戸時代舶載蘭書、日本関係洋書の書誌的研究、本草博物学の日欧交流史的研究、山本読書室資料の研究を精力的に行っている。



松田 清さん

【日時】 2019年11月2日(土) 14:00～15:30 (13:30 受付開始)

【会場】 中之島会館（中之島香雪美術館と同じフロア）
大阪市北区中之島3-2-4
中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階

【参加料】 1,400円（美術館入館料含む）

【定員】 250名

応募方法

- 往復ハガキ(1枚で2名様まで応募可能)に、参加希望人数、それぞれの住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、郵送でご応募ください。返信ハガキの宛先には、代表者の住所氏名をご記入ください。応募者多数の場合は抽選となります。当選者には、返信ハガキで参加証を郵送します。
- 宛先 〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階 中之島香雪美術館 松田 清 講演会係
- 応募締め切り **10月11日(金) 消印有効**
- 当日、受付に参加証提示のうえ、参加料をお支払いください。入館券をお渡しします。
- 美術館は午前10時開館です。講演前の観覧も可能です。